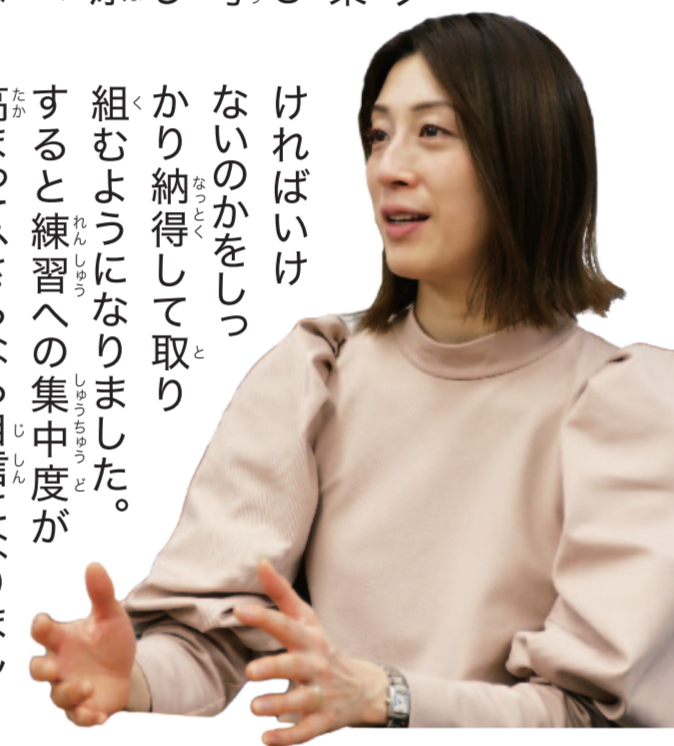




個人の記録や能力を伸ばすためにも チームワークはとて大切

寺川綾さん 競泳元日本代表選手 2012年ロンドンオリンピック100m背泳ぎ・メドレーリレー銅メダル

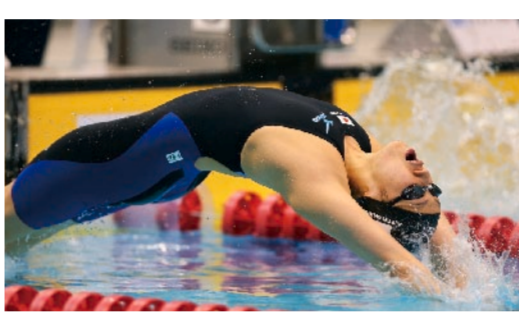
自分を信じて 挑戦することが、練習の質を高めた



2004年アテネオリンピックの200m背泳ぎで8位入賞を果たした寺川さん。しかし、2008年北京オリンピックには国内選考で落選し、出場ができませんでした。「この瞬間から、練習環境も泳ぎ方もすべてをゼロから見直して、次のロンドン大会に向けて新たな挑戦を始めました」と、寺川さんは話してくれました。

新しく出会ったコーチからは、「自分を信じるこの大切さ」に気づかされたとのこと。「私はできると信じて、目標に向かって進む力になります。その気持ちも、厳しい練習をただこなすのではなく、なぜやらなければならないのかを、

「水泳って、個人競技だけれどチーム競技でもあるんですよ。そんな言葉が寺川さんから発せられました。「練習を1人でやっている選手はいません。仲間がいて、みんなで励ましあいながら切磋琢磨しなければいけないのかもしれないのかをしっかりと納得して取り組むようになりました。」と練習への集中度が高まって、さらなる自信になりました。「この取り組みが、ロンドンオリンピックで二つの銅メダル獲得という快挙につながったのです。」



チームがバラバラでは、選手個人の力も発揮できない

「水泳って、個人競技だけれどチーム競技でもあるんですよ。そんな言葉が寺川さんから発せられました。「練習を1人でやっている選手はいません。仲間がいて、みんなで励ましあいながら切磋琢磨しなければいけないのかもしれないのかをしっかりと納得して取り組むようになりました。」と練習への集中度が高まって、さらなる自信になりました。「この取り組みが、ロンドンオリンピックで二つの銅メダル獲得という快挙につながったのです。」



「チームが二つになって高めあい、目標に向かわなければ、バラバラでは絶対結果なんて出ません。ロンドン大会の時、私は相談にのりたり、緊張している選手を和ませたりするなど、少しでもみんなの支えになれるように心がけていました。それはこれまで先輩にしてもらってきたことです。水泳ニッポンの活躍の裏には、チーム一丸となって高めあう環境が受け継がれてきたのですね。」



フェアプレー宣言しました!!

スポーツものしりクイズ

問題 水泳競技の種目の「自由形」とはどのような泳ぎ方でしょう?

- A クロール
- B どのように泳いでもいい(潜水を除く)
- C クロール、背泳、バタフライ、平泳ぎから選べる



ほとんどの選手はクロールで泳ぎますが、2000年シドニーオリンピックの100m自由形で、腕はクロール、足はバタフライのキックで最後の10mを泳ぎ、金メダルを獲得した選手がいました。



いつもリスペクトの心を

〈野球〉山田陽翔選手(近江高校)

2022年3月 第94回 選抜高校野球大会
新型コロナウイルスの影響で出場を辞退した高校があり、近江高校が繰り上げて急遽出場することになった

出場できる喜びよりも 辞退されたチームの悔しさや無念さを強く感じます
しかし与えられたチャンスなので チーム一丸となって 頑張りたいです
辞退したチームを 想う気持ちが 言葉に表れていた
そして準決勝

一回裏 近江高校 得点のチャンス
山田選手
ヒットかと思われた打球は
浦和学院の選手が 飛んでキャッチ!

山田選手は その素晴らしいプレーに 拍手を送った
山田選手は ナイスキャッチ!
どんな時でも 相手にリスペクトを表したいと思っています

普段からの心がけが 自然と言動に表れ 仲間や相手 見ている人たちの 気持ちに 前向きにしてくれる

山田選手は今年の4月から、プロ野球「埼玉西武ライオンズ」への入団が決まっています。